



谷津 祥

1989年生まれ。あがきながら楽しく過ごしていけばいいと思っています。

撮影テーマ

アジアの国々で自分が感じた「死」を撮影します。

最近のエントリー

- ▶ 二度目の場所 (2013.05.22)
- ▶ バンコクにて (2013.05.14)
- ▶ phimai (2013.05.07)

アーカイブ

- ▶ 2013年08月
- ▶ 2013年07月
- ▶ 2013年05月
- ▶ 2013年04月
- ▶ 2013年03月

投稿カレンダー

カテゴリー一覧

ブックマーク

学校法人 日本写真芸術専門学校
NIPPON PHOTOGRAPHY INSTITUTE



OLYMPUS
STYLUS XZ-2



HOME / 海外フォトフィールドワークWeBlog / どこでも / 2013年05月 アーカイブ

海外フォトフィールドワーク WeBlog

Blog

どこでも

二度目の場所

[Tweet](#)

[Check](#)

腰痛で終わったタイでの滞在を終えて、現在はマレーシアに滞在しています。
我々8期生は二年生の時にマレーシア研修を行っているので最低でも二度目のマレーシアとなります。

自分は現在、telupidという街に滞在しているのですが二年時のマレーシア研修で一回訪れた街です。
あのときは何も情報が掴めずに行き方を調べるのに本当に苦労したのを覚えています。日本語サイトはヒットしないし、英語サイトも確信的な情報がなく富田先生にかなりお世話になりました！
すいませんでした！！
今回は二度目という事でだいぶ情報を知っていたので難なく行ける事ができました。

そして、そのtelupidがこちら！！



見所はありません！！！！
日本人がこの短期間で二度の来telupidをしたのは自分が初めてではないでしょうか？

そしてこの街には目立ったホテルが二軒あったのが増えてました！
意味がないと思います！！



後ろに映っているホテルに滞在しているのですが、看板が壊れています。
queen alice inは後ろなのに。

そして彼女達は前回自分が訪れた事を覚えていてくれたらしいです！
うれしいです





この街をまた訪れるのは悩みましたが来てよかったと思います。
予想外の事がかなりたのしいです

以上

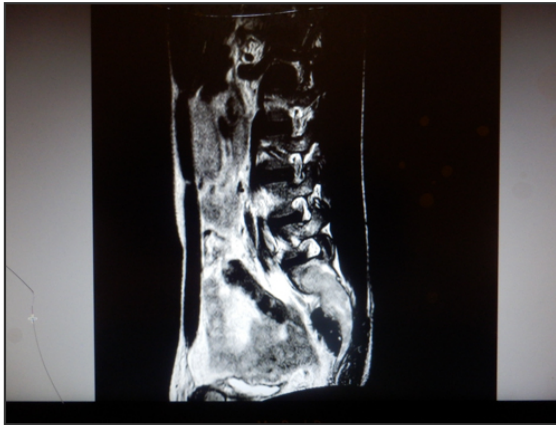
カテゴリ:

post by 谷津 祥 | 日時: 2013.05.22 | [パーマリンク](#) | [トラックバック\(0\)](#)

バンコクにて

[Tweet](#)

[Check](#)



こんにちは、谷津です

前々から気を付けなければと思っていた、腰をやってしまいました。
現在、バンコクにて休養中。

引率の富田先生をはじめ関係者の方々に迷惑をかけてしまい本当に申し訳ありません。

移動日までにはなんとか慣れてくれ、腰よ

早く写真撮りたいな。

カテゴリ:

post by 谷津 祥 | 日時: 2013.05.14 | [パーマリンク](#) | [コメント\(2\)](#) | [トラックバック\(0\)](#)

phimai

[Tweet](#)

[Check](#)

タイでの個人行動が始まり、各地に散らばった我々8期生。

自分はイーサン地方のピマイという街を訪れました。

自分にしては珍しく行きたい場所がありこの街を訪れました。

そして、その場所がここ。

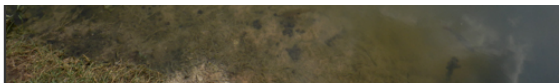




サインガム公園です。

このサインガムは数本の菩提樹からなっていて直径60m。
太さが数メートルという樹木が生い茂っている。この木は上方向に延びるのではなく横方向に延びている。





自然の屋根が木陰を作り、風が吹き抜ける。
気が滅入るほどの暑さが和らぐ。



以上

🇰🇷 初めての写真展

[Tweet](#)

[Check](#)

更新が遅れました、谷津です。
カンボジアを後にして、現在タイに滞在している我々8期生。
そろそろ疲れも溜ってきています。

そんな我々はこの半年間の中で写真を使って社会貢献をします。
今年は3つのグループに別れ、各自で企画立案から運営まですべてをします。

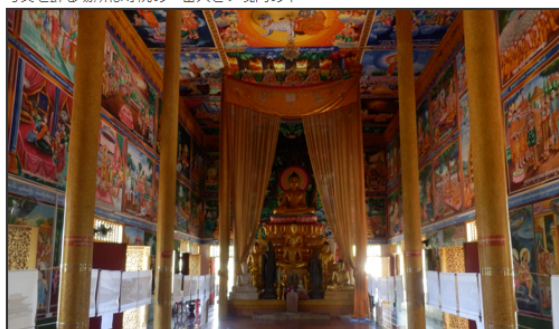
自分のグループはカンボジアの寺院で日本の寺院の写真展です。
文字にするとわかりづらいですね。

各自撮影やプリントなどFW出発直前まで準備を進め、自分が出発前の日本の余韻すら感じられないほど忙しかった事を思い出します。
開催地などは日本に居る時から現地の方と連絡を取り合っていましたがいまいち場所がわからなかったり苦労しました。

カンボジアのシュムリアップ到着後に写真展を開催する寺院を訪れ、開催地の確認をしました。
予想以上の規模の寺院でメンバー全員で焦ったのは良い思い出です。



写真を飾る場所は寺院の一番大きい境内の中





自分は写真展をするのが初めての経験だったのでわからない事がたくさんあり大変でした。
お坊さんはもちろんの事地元の人達も来てくれました。



写真の内容を英語で説明するのは物凄く体力を使いました。
お坊さんから予想外な質問を聞かれたりそこちらが困ってしまう場面も多々ありました。
やはり日本人と感じる事が違うのだなという事を実感しました



日本で写真展を開催するとは違う雰囲気様々な貴重な体験ができた。
たぶんこの先体験できないであろう事がたくさんありました。
自分のグループが最初の社会貢献でしたが他のグループも同じ事を感じるのだと思います。

以上

カテゴリ:

post by 谷津 祥 | 日時: 2013.05.02 | [パーマリンク](#) | [トピックバック \(0\)](#)

▲ Pagetop